# シラバスシステム引継文書 (2009-2010) (仕様編)

岡山県立大学シラバス管理システム 2009 開発チーム 2008 年度休学 小宮山

最終更新日:2009 年 10 月 7 日

## 本文書の概要

著者の独断と偏見による、シラバスシステムにおける仕様、及び今後の展望を記述するチラシの裏である。

## 1 システム概要

## 1.1 半角文字の扱い

半角文字を正しく扱えるようにした。 UTF の文字を  $\operatorname{pdf}$  や  $\operatorname{dvi}$  に出力するために  $\operatorname{otf}$  パッケージを用いている。

Vine の texmacro-otf ではうまくいかなかった (フォント) ため、http://mytexpert.sourceforge.jp/を参考にし、土村さん (http://www.nn.iij4u.or.jp/ tutimura/tex/ptex.html) の ptex3 を alpha にインストールしている。具体的には、tetex-texmf-3.0-1.noarch.rpm(tetex-texmf-3.0-1) と Vine4-ptetex3-20071003-1.i386.rpm(ptetex3-20071003-1) である。

また tex や xml の記法にも対応している。文字列の変換について 1.1 に示す。

表 1 文字变换表

入力	xml	str2otf.php	(XSLT)tex
(	<	\$\langle\$	\$\langle\$
>	>	\$\rangle\$	\$\rangle\$
&	&	\&	\&
"	"	\"	"
,	'	\'	,
#	#	\#	\#
\$	\$	\\$	\\$
%	%	\%	\%
-	-	\_	\-
{	{	\{	\{
}	}	\}	\}
\	\	\$\backslash\$	\$\backslash\$
-	-	{-}	{-}
~	~	\~{}	\~{}
^	^	\^{}	\^{}
*	*	\$*\$	\$*\$
		\$ \$	\$ \$
その他の			
半角記号	そのまま	そのまま	そのまま
等			
上記以外	そのまま	\{unicode の値 }	\{unicode の値 }

## 2 画面遷移図と機能

## 3 処理

## 3.1 index.php

処理概要	ログインフォームの出力、ログアウト処理	
requre_once	value.inc	
requre	\$session_start_php, \$session_end_php	
その他の関連ファイル	top.css	

通常 ログイン画面を出力。

ログアウト時 \_GET[logout] がある場合、ログアウト処理

## 3.1.1 プログラムリスト

## 3.2 view\_user\_class.php

処理概要	一覧画面出力、各種メニュー表示、ログイン処理、	
requre_once	value.inc	
requre	\$session_start_php	
その他の関連ファイル	SCS.css	

通常 セッションチェック

ログイン時 セッション変数のセットまたはセッションエラー処理 一般ユーザ 所有科目の一覧とメニューを出力

管理者ユーザ 全科目一覧とメニュー、教員管理目メニューを出力

## 3.2.1 プログラムリスト

## 3.3 regist\_user.php

処理概要	新規教員の登録
requre_once	\$value.inc
requre	\$session_start_php, \$session_check_php
その他の関連ファイル	\$FILE_PASSWD、\$FILE_PASSWDNEW、maintenance.css

通常 登録フォーム出力

フォームデータ受信時  $\$_POST[in]$  が 1 ならば、内容チェック、教員データ登録処理 エラー時 エラーメッセージを出力

## 3.3.1 プログラムリスト

## 3.4 delete\_user.php

処理概要	教員の削除
requre_once	\$value.inc
requre	\$session_start_php, \$session_check_php, (\$session_check_php)
その他の関連ファイル	\$FILE_PASSWD、\$FILE_PASSWDNEW、maintenance.css

通常 アカウントチェック

管理者ユーザ フォームを出力

フォームデータ受信時 \$\_POST[in] が1ならば、内容チェック、教員データ削除処理。また\$\_POST[deleteflag] が checked ならば、xml・pdf ファイルも同時に削除する。

エラー時 エラーメッセージを出力。

#### 3.4.1 プログラムリスト

## 3.5 change\_pass.php

処理概要	パスワード変更
requre_once	\$value.inc
requre	\$session_start_php, \$session_check_php
その他の関連ファイル	\$FILE_PASSWD, \$FILE_PASSWDNEW, maintenance.css

#### 通常 フォームを出力

フォームデータ受信時 \$\_POST[in] が1の時に入力内容の確認、

エラー時 エラーメッセージを出力。

#### 3.5.1 プログラムリスト

ユーザーのパスワードの変更を行います。正常に変更されたときは科目―覧ページへのリンクを表示します。パスワードが入力されてない、確認のパスワードが一致しない。これら二つのエラーの際には前画面へ戻るためのリンクを表示します。

● 使用スタイルシート maintenance.css

## 3.6 regist\_class.php

新しい科目の登録を行います。登録は科目の担当教員が行います。ルートユーザーが新しい科目を登録するならば、 $chown\_class.php$ で科目の所有者を変更しないとユーザーは使えません。(多分)正常に登録されたときは、その科目の pdf ファイルの元となる xml ファイルを作成し、科目一覧ページへのリンクを表示します。登録名が入力されてない場合は、エラーメッセージと、科目一覧ページへ戻るためののリンクを表示します。

● 使用スタイルシート maintenance.css

## 3.7 delete\_class.php

科目の削除処理を行います。削除する際に確認ページを表示します。正常に削除されたときは、科目一覧ページへのリンクを表示します。

● 使用スタイルシート maintenance.css

#### 3.8 edit.php

選択された科目のシラバスの内容を編集します。正常に内容が変更された場合、対応する xml ファイルを 更新し、pdf ファイルを新たに生成します。

● 使用スタイルシート edit.css

#### 3.9 chown\_class.php

選択された科目の所有者を変更します。この変更はルートユーザーのみ行うことが出来ます。

● 使用スタイルシート maintenance.css

## 3.10 view\_all\_class.php

全ての科目のシラバスファイルの状態を確認することができます。また、既に作成されている pdf ファイルにもアクセスすることができます。この機能は未口グインでも使用できます。

● 使用スタイルシート SCS.css

## 3.11 str2otf.php

otf は和文 OpenType フォントを扱うための Latex のパッケージです。このファイルは、各文字を otf での UTF-8 の表示方法である  $\backslash UTF$ ???? という形式に変換するための str2otf という関数を定義しています。

#### 3.12 Session ファイル

#### 3.13 session\_start.inc

セッションを開始します。セッション名は syllabus です。

#### 3.14 session\_check.inc

セッションファイルが作成されてないユーザー ( ログインしていないユーザー ) は index.php にリダイレクトされます。

## 3.15 session\_end.inc

セッションファイルを削除します。セッションファイルと共にクッキーファイルも削除します。

## 3.16 設定ファイル

## 3.17 value.inc

各種ファイルで使用される変数を定義しています。定義一覧

- シラバスシステムのバージョン情報
- PHP ファイル、セッションファイル、パスワードファイルのファイルパス
- セッションクッキーパス
- communications = 情報通信工学科 などの実学科名とプログラム中で使用している学科名との対応 付け

## 3.18 CSS ファイル

CSS ファイルリスト

- edit.css
- $\bullet$  maintenance.css
- SCS.css
- top.css
- use.css

## 4 バグリスト